

2014

Business Report

第13期ビジネスレポート

2013年4月1日 » 2014年3月31日



DRECOM[®]
with entertainment

証券コード：3793

株式会社ドリコム

<http://www.drecom.co.jp/>



ごあいさつ

代表取締役社長
内藤裕紀

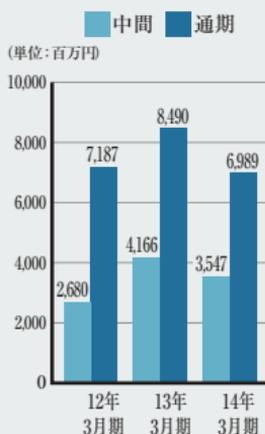


株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。2014年3月期の事業概況について、ご報告させていただきます。

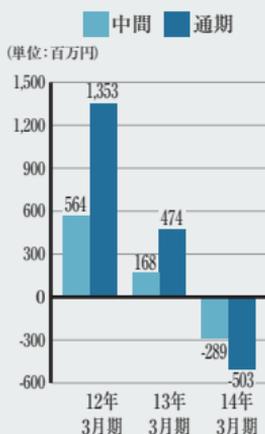
インターネットビジネスを取り巻く環境は刻一刻と変化しており、特にスマートフォンの急速な普及により新たな市場が創出されています。海外向けのサービス提供も容易になり、競争環境は激化しているものの、事業機会は急拡大しております。

このような環境の中、当社は引き続きスマートフォン向けサービスの開発とその提供に注力しております。当事業年度の取り組みとしまして、主軸のソーシャルゲーム事業では、既存ゲームの運用に加えて、新規のスマートフォン向けネイティブゲームを複数リリースいたしました。第4四半期にリリースしたゲームでは、リリース前の広告宣伝として新たに開発した事前登録システムの投入も行い、リリースとともに多くのユーザーにダウンロードし

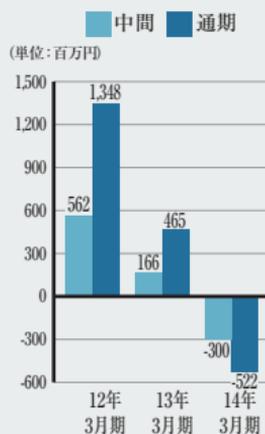
売上高



営業利益



経常利益

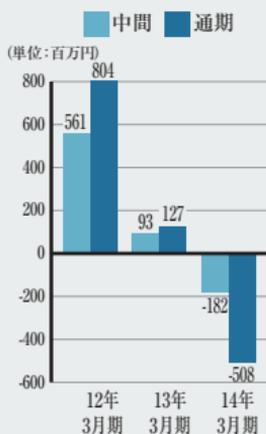


ていただきました。ソーシャルラーニング事業ではiPhone向け、Android端末向けアプリをリリースしました。提供開始が早かったiPhone向けは、数多くの同種アプリのなかトップランクの高評価をいただいております。アドソリューション事業では、スマートフォンアプリ事業者向けのサービスとして提供をスタートしたリワード広告サービス「HeatAppReward」に加え、前述の新作ゲーム向けの事前登録システムも「フライングガチャ」としてサービス提供を開始しました。

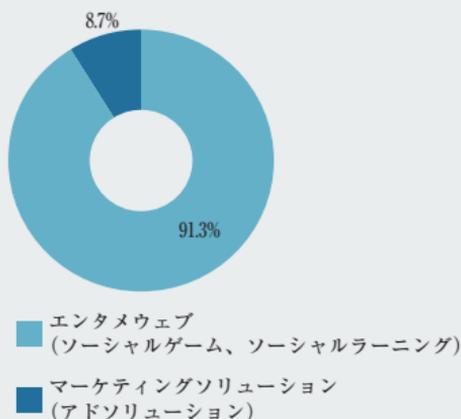
収益面につきましては、ソーシャルラーニング事業、アドソリューション事業は事業開発段階にあり、また、従来から収益の主力であるソーシャルゲーム事業で、第2四半期にリリースした新規ゲームが計画に届かなかったこと、他の新規ゲームもリリース時期が期初計画よりも遅れたことにより、当事業年度は、リリースからの時間経過とスマートフォンへのユーザー移行により総じて軟調な既存ゲームに依る事業構成、収益構造となりました。結果、売上高は6,989,141千円(前事業年度比17.7%減)、営業損失503,565千円(前事業年度は営業利益474,219千円)、経常損失522,601千円(前事業年度は経常利益465,071千円)、当期純損失は508,725千円(前事業年度は当期純利益127,010千円)となりました。なお、ソーシャルゲーム事業において無形固定資産(ソフトウェア)にかかる減損損失181,768千円を特別損失として計上しております。

スマートフォン向けサービスへの傾注とともに、これまで収益の柱であった既存ゲームが軟調となったことで、営業利益段階からの赤字となり、株主の皆様にはご心配をお掛けしております。一刻も早い業績回復を目指し、投入した新規アプリ、サービスへの傾注とともに、コミュニケーションを中心としたインターネットサービスを生み出し続けられるよう、邁進してまいります。今後もより一層のご支援をお願いいたします。

純利益



セグメント別売上高構成比



事業概要

ドリコムビジネスは、ソーシャル（オンライン上での人と人とのコミュニケーション）を軸とした3領域の事業で構成されています。ソーシャルゲームが売上が牽引する主力事業となっています。

ソーシャルゲーム事業



ソーシャルゲーム事業では、主にスマートフォンを使って遊べるゲームを企画開発しています。スマートフォンの普及に伴い、スマートフォンならではの遊び方や、使い心地を重視したゲームの開発に取り組んでおります。利用者の動向を常に分析することで、市場環境を適切に把握するばかりでなく、面白さを継続的に提供できるゲーム作りを行っております。この結果、リリースから3年を経過するゲームも増えており、長く愛されるゲームの提供ができております。

アドソリューション事業



アドソリューション事業では、独自のリワード広告サービスを展開しています。2013年3月期に主力であった動画広告の展開に加えて、スマートフォン向けの広告サービスに注力しており、プースト型と呼ばれる利用者にインセンティブを提供して、ランキングの上位を目指し、ユーザーを獲得する仕組みでサービスを提供しております。またスマホアプリの事前登録に注目し、効果的なプロモーションを実施する広告サービスを新たに提供しております。

ソーシャルラーニング事業



ソーシャルラーニング事業では、iPhoneやAndroidでお使いいただける英語学習アプリを企画開発しております。社会人になってからの資格取得などの勉強は、意欲を保ちにくい状況があります。当社の提供するアプリでは、同じアプリを使っている人とコミュニケーションをとったり、どれだけ学習したかを比べたりすることができます。競い合い、励まし合う仲間がいることで学習が継続する環境を提供しております。

財務諸表（要約）

貸借対照表		(単位：千円)	
	前期末 2013年 3月31日現在	当期末 2014年 3月31日現在	
【資産の部】			
流動資産	3,708,463	2,828,823	
固定資産	835,016	1,243,445	
有形固定資産	147,981	119,346	
無形固定資産	327,775	625,049	
投資その他の資産	359,260	499,050	
資産合計	4,543,480	4,072,269	
【負債の部】			
流動負債	1,835,293	1,813,946	
固定負債	444,765	426,764	
負債合計	2,280,059	2,240,711	
【純資産の部】			
株主資本	2,195,195	1,767,064	
純資産合計	2,263,421	1,831,558	
負債純資産合計	4,543,480	4,072,269	

損益計算書		(単位：千円)	
	前期（累計） 自2012年4月1日 至2013年3月31日	当期（累計） 自2013年4月1日 至2014年3月31日	
売上高	8,490,631	6,989,141	
売上原価	5,538,757	5,377,817	
売上総利益	2,951,873	1,611,323	
販売費及び一般管理費	2,477,653	2,114,888	
営業利益又は営業損失（△）	474,219	△503,565	
営業外収益	5,848	4,793	
営業外費用	14,996	23,829	
経常利益又は経常損失（△）	465,071	△522,601	
特別利益	10,417	—	
特別損失	211,891	187,768	
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	263,598	△710,369	
法人税、住民税及び事業税	256,764	2,491	
法人税等調整額	△120,177	△204,135	
当期純利益又は当期純損失（△）	127,010	△508,725	

キャッシュ・フロー計算書		(単位：千円)	
	前期（累計） 自2012年4月1日 至2013年3月31日	当期（累計） 自2013年4月1日 至2014年3月31日	
営業活動によるキャッシュ・フロー	462,819	△240,257	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△474,000	△910,499	
財務活動によるキャッシュ・フロー	228,927	359,894	
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	217,746	△790,862	
現金及び現金同等物の期首残高	1,911,296	2,129,042	
現金及び現金同等物の期末残高	2,129,042	1,338,180	

当期の取り組み

2013年10月 ソーシャルラーニングアプリが 10億問を突破！

「えいぼんたん！」を中心に、ソーシャルラーニングアプリ上の累計解答数が10億問を突破。教育アプリの盛り上がりを受け、11月にはインターネットと教育の未来を語るイベント「EdTech Night！」を開催しました。



2013年11月 「ちよこっとファーム」が 200万インストール突破

2011年1月のフィーチャーフォンでの提供開始以来、時節やテーマに合わせて開催されるイベントや、登場する動物のかわいさから多くの方に好評いただき、提供から3年以上経つ現在でも幅広いユーザーから支持されています。



2013年12月 「フルボッコヒーローズ®」の 事前登録スタート

年明けのリリースに向けて事前登録をスタート。事前登録したユーザーが配信前にガチャを楽しめる「フライングゲットガチャ」という取り組みを行ったことで事前登録数が48万人に達し、大きな話題を呼びました。



2014年1月 スマホ向け成果報酬型広告サービス 「HeatAppReward」を正式リリース！

スマートフォン向けアプリを提供している開発者の継続的かつ効果的なユーザー獲得をサポートし、収益化を実現するスマートフォンアプリ向け成果報酬型広告サービス「HeatAppReward」をリリースしました。



2014年2月 スマホアプリ向け事前登録メディアサイト 「フライングガチャ」をオープン！

「フルボッコヒーローズ®」で話題を呼んだ事前登録時の仕掛けを広告サービスとして他社へ提供。リリース前の新作アプリを予約できる事前登録メディアを通じ、アプリの開発者にとって効果的なプロモーションを行います。



2014年3月 ソーシャルラーニングアプリ「えいぼんたん」が 累計100万ダウンロードを突破

2013年の4月にiOS向けに提供を開始、同年12月にAndroid向けに提供を開始して以来、1年経たずして、「えいぼんたん！あなたのレベルで学べる英単語」が100万ダウンロードを突破しました。



会社概要・株式情報

会社概要 (2014年3月31日現在)

商号	株式会社ドリコム
本社所在地	〒153-0064 東京都目黒区下目黒1丁目8番1号 アルコタワー17階
設立	2001年11月13日
資本金	1,124百万円
代表取締役社長	内藤裕紀
従業員数	227名
主な事業内容	・モバイル/PC向けのエンタメコンテンツの企画・提供 ・マーケティングソリューションの開発・提供

役員 (2014年6月25日現在)

代表取締役社長	内藤裕紀
取締役副社長	菅原勇祐
取締役	川村勇夫
取締役	長谷川敬起
取締役	石川智哉
常勤監査役	南敬三
監査役	青木理恵
監査役	村田雅夫
上席執行役員	後藤英紀
執行役員	廣瀬敏正
執行役員	古屋基親

- (注) 1. 取締役石川智哉氏は、社外取締役であります。
2. 監査役南敬三氏、監査役青木理恵氏、監査役村田雅夫氏は、社外監査役であります。

株式の状況 (2014年3月31日現在)

発行可能株式総数	217,600株
発行済株式の総数	137,865株
株主数	4,527名

大株主 (上位10名) (2014年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
内藤裕紀	53,900	39.10
楽天株式会社	26,750	19.40
廣瀬敏正	4,968	3.60
小上勝造	3,840	2.79
DAIWA CM SINGAPORE LTD (TRUST A/C) (常任代理人 大和証券株式会社)	3,560	2.58
CREDIT SUISSE SECURITIES (EUROPE) LIMITED PB OMNIBUS CLIENT ACCOUNT (常任代理人 クレディ・スイス証券株式会社)	3,476	2.52
日本証券金融株式会社	2,482	2.06
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	2,448	1.78
資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口)	2,332	1.69
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,625	1.18

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡下さい。

株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	当社のホームページに掲載する。 http://www.drecom.co.jp/ir/announcement/
上場証券取引所	東証マザーズ

ホームページ/IR情報のご案内

当社に関する最新動向や情報をお伝えしております。



<http://www.drecom.co.jp/>